

人口と世帯

54.5.1現在  
(前月比)

男 5,777人(+15)

女 6,121人(+9)

計11,898人(+24)

世帯数2,772(+10)

# みくに報

発行/国見町役場

編集/企画課

福島県伊達郡国見町

大字藤田字一丁田二

2/1 ☎969-17

電話藤田(024585)2111(代)

昭和54年 5月15日

No. 71



## 父・娘②

渡辺 孝一さん (59歳)

3女 真由美さん (21歳)

藤田字北62

孝一さんは2つのガソリンスタンドを  
経営、従業員11人を抱えた油屋商事の社  
長である。

また、真由美さんは4人姉弟の3女。  
今まで手伝っていたお姉さんがやめるこ  
とになったので、この3月から社員とな  
った。午前中の忙しい時は現場で、そ  
のほかは事務を一手に引き受けている。さ  
らに今年からコンピューターを導入する  
ことになってその担当者としての指導も  
受けており、毎日がほんとうに忙しい。

'79

## おもな内容

- 町議会議員決まる.....2~3
- 今年は国際児童年.....4~5
- あの人この人.....4~5  
(曳地一さん)
- 公民館だより.....6~7
- 大にぎわいの農業祭.....8
- 春の叙勲.....9
- おしらせ.....10

5

月

# 町議会議員決まる

## 現職十八人 新人四人

統一地方選挙をしめくくる町議会議員の投票が四月二十二日行われ、即日開票の結果二十二人の新しい議員が誕生しました。

投票日は、花曇りの穏やかな天候にめぐまれて出足もよく、また最も身近な選挙だけに町民の関心も高く、最終投票率は前回に、わずかに及ばなかったものの九五・七九％となりました。

新しい議員の内訳は、現職十八人、新人四人で、今後四年間、町民の代表として大きな期待が寄せられています。

新しい議員の方々は

次のとおりです



②吉田久男議員  
56歳  
(藤田字天王畑245)



①八巻正雄議員  
60歳  
(藤田字南1)



⑥玉手昭市議員  
52歳  
(西大枝字竹ノ内16)



⑤仲野周一議員  
55歳  
(泉田字源女9)



④羽根善一議員  
57歳  
(山崎字太子堂5の2)



③賀藤 貞議員  
45歳  
(徳江字小林2)



⑩大浪政吉議員  
72歳  
(川内字小又1の2)



⑨佐野正治議員  
54歳  
(徳江字北畑28)



⑧佐藤忠美議員  
47歳  
(藤田字天王畑一8)



⑦斎藤光吉議員  
51歳  
(徳江字鶴ヶ崎17)



⑪佐藤政三議員  
66歳  
(貝田寺脇16)



⑮鈴木義光議員  
44歳  
(川内字内上12)



⑬赤坂浅吉議員  
50歳  
(内谷字西前19)



⑬林 元治議員  
57歳  
(鳥取字堰下32)



⑫中央三郎議員  
58歳  
(森山字宮前18)



⑪佐藤昌介議員  
55歳  
(森山字下酒町16)



⑫菊地政治議員  
56歳  
(石母田字笠松11)



⑭佐藤 力議員  
32歳  
(森山字中町20)



⑯佐藤政一議員  
47歳  
(小坂字小坂40)



⑮松浦芳蔵議員  
65歳  
(大木戸字高橋8)



⑮八島博正議員  
41歳  
(山崎字中川前19)



⑮松浦義男議員  
58歳  
(西大枝字茶館42)

少数激戦のなかを多数の町民の支持を得、めでたく当選されました。心をなやましてお祝い申し上げます。その荣誉と重責の負託に新たな感動をお持ちのこととご推察申し上げます。過去の町政の厳粛な評価をスタートラインとして、任期を国見町政にとって意味のあるものであるようご活躍の程を心から期待申し上げます。

さて、今回の地方選挙の傾向として、保・中対革新といった政党論議は別として、無競争・立候補者の減少・投票者の低下など、いわば住民の政治離れ・無関心が指摘されています。この大衆心理のなかには、安定減速成長時代においては、誰がやっても同じこと、できない愛わらないことへの諦めと同時に、政治家への卓越したリーダーシップを期待する心理が含まれています。「角さんよもう一度」などという巷の囁きや街頭での「誰がなつても同じ」と、期待していないまま、投票には行きませんの録音に代表される政治家への住民評価の態度でうかがえます。

「船長はたえず水平線を見張っているものだ。オイルの残量や機関の調子などに気をとられてはと座礁する」。この喩(たとえ)は一家の主人・経営者・政治家にも時流に合った警鐘だと存じます。将来に明るい展望のある時代には

### 議会活動の効率化に期待する

石母田字横町 佐藤利雄

誰でもそれぞれ対策はたてられ、迷いは生じないものです。将来の予測が困難だからこそ政治家への期待が大きいのだと思います。私達には、愛する国見町の将来志向のビジョンがイメージとして映らない、企画がたえあつたとしても町民にコミュニケーションしていかないことは残念なことです。私は職業が、県内各地を見聞する機会にめぐまれています。原町で、ある製品で全国八〇％のシェア、七〇％の輸出実績、一個

一円コストダウンで一万円のペーシング可能、社宅供給一〇〇％という会社を社長さんご案内されたことがありません。一代に築いた社長とは見えないう物静かな小柄な学者風の人が、驚いたことには、幾棟かの工場を社長と私が見回す間、工具は見学者を誰一人振り向いたりお辞儀もせずつせと働いていたことです。終つて社長は私に一枚のコピーを渡しました。創業以来の生産個数と給与アップの推移表でした。



人事管理のキーはここにあり。承知の中国でも大衆とのコミュニケーションに「革命前夜は△△であったが革命後は〇〇である……」×××公社に見な

「革命前夜は△△であったが革命後は〇〇である……」×××公社に見なれえ；流行語での対話即ち行政情報と住民参加の一体化です。要は議会が日に日に新たに、国見町の進展に何を効率的にプラスしたかについて具体的に厳しい自己評価スケールを高めることにあると考えられます。四年後に町民からの「喝采と感謝」の議員活動であることを心から期待してやみません。(福島大学教授)

### 町議選の結果

有権者 8,589人 投票率 95.79%  
投票者 8,227人  
(定数22 立候補23)

得票数	氏名	党派
521.64	治一	無現
460	政周	現
447	地野藤藤根島藤巻藤戸手木藤藤田浦藤瀧	共無
440	政博	無
407	政博忠	無
405	正政三昭義	無
399	光貞	無
376	吉男	無
368	吉男	無
362	光貞	無
350	光貞	無
343	光貞	無
337	光貞	無
326	光貞	無
320	光貞	無
317.513	光貞	無
311	光貞	無
300.486	光貞	無
288	光貞	無
287.355	光貞	無
281	光貞	無
272	光貞	無
266	光貞	無

### 行政相談に応じます

議長に菊地政治さん  
副議長に八巻正雄さん

改選後初の町議会臨時会が、五月一日午前九時に開催されました。まず、年長議員の大浪政吉議員が臨時議長となり議長選挙を行った結果、菊地政治さんが再選、続いて副議長に八巻正雄さんが当選しました。

それから、各常任委員と一部事務組合議会議員の選挙が行われ新しい議会の構成が決まりました。

役所の仕事について  
○処理が遅い  
○親切な扱いを受けた  
○このようにしてほしい  
などの苦情や問い合わせ、意見要望をおももの方は、お気軽に行政相談員にお申し出下さい。

お申し出は、電話や手紙でも結構です。無料で相談に応じ、秘密は厳守します。

行政相談員 佐久間 岩 吉  
住所：藤田字北38ノ1 2203

議長 菊地政治  
副議長 八巻正雄

# 子供の幸せを考える年

## 国際児童年



国際児童年1979

今年(昭和五十四年)は国際児童年。国連で、児童権利宣言が採択されてから、ちょうど二十十年目にあたります。これを記念して、子供は民族の宝、世界の宝」という認識のもとに、子供たちの幸せについて皆で考えよう、という年なのです。この機会にわたしたちは子供たちの世界を直視し、そのありのままの姿を理解するとともに、新しい親子関係のあり方を見いだしたいものです。

昭和四十三年五月五日の子どもの日、国見町ボーイスカウト(福島第53団)が結成された。以来十一年、曳地一さん(藤田字藤田一、十一)は、団委員長として、町のボーイスカウトをここまで育て上げてきた第一人者である。

「結成の一年程前、大沼さん(現保育所長)の方からボーイスカウトの話聞きまして。健全な青少年育成のためにぜひわが町にもつこうということになり、発起人会長をおおせつかったわけで、そして「社会を背負って立つ子供も達がすくすく育つために役立つならば」と発起人会長から団委員長を引き受けた。

結成時には十七人の少年が入団。発団式には、福島や川俣・保原な

どの友好団がお祝いにかけつけてくれた。

ボーイスカウトは、小学六年から中学三年までの少年を対象としているが、その下にカブスカウト(年少隊)上にはシニアスカウト(高校生)ローリスカウト(大学生)があり、これらの総称をボーイスカウトと呼んでいる。ボーイスカウトは「三つの誓い」と「十二のおきて」を守り、少年の心身をきたえ、世界平和に尽くすことを目的としている。その歴史は古く、約七十年前にイギリスに発祥、次第にアメリカ、アジア



(21)

国見町ボーイスカウト(福島第53団) 団委員長

## 曳地一さん

総理府世論調査  
「子供の意識」から  
「悩み・心配ごと」

勉強・進歩・  
自分の将来

子供たちは、日ごろどんなことで悩んだり、心配したりしているのでしょうか。

子供たちの胸を痛める「三大悩み」とでもいうべき心配ごとは、一に「勉強のこと」、二に「進学(受験)のこと」、三に「自分の将来のこと」となっています。

これを学年別に見ますと、「いま困ったり、心配していることは何か」との問いに、小学校五、六年生では二%が「勉強のこと」をあげ、中学生では四五%が「進学(受験)」と答えています。これらに次ぐ「悩み」として小学生は「自分の将来」(二五%)、「進学(受験)のこと」(一三%)をあげています。

これが、中学生になりますと、「勉強」二九%、「自分の将来」二八%と、それぞれパーセンテージが高くなり、「大悩み」は高学年になればなるほど深刻になっている様子がうかがえます。ちなみに、中学三年生では、約七割が「進学(受験)」問題で頭を痛めています。

このほかでは、小・中学生を合わせた全体で「おこづかいのこと」の二〇%に次いで「友だちのこと」「健康のこと」がそれぞれ一三%と続き、「父・母のこと」(八%)は七番目にやっとなを占めています。

「楽しいとき」

テレビを見ている時

子供たちが「楽しいと思う」のは、何をしているときでしょうか。学校が終わったあと、勉強から解放されたリラックスする子供たちの「素顔」はというと、小・中学生全体で見ますと、約半数の四八%が「テレビを見ているとき」と答えています。次いで「友だち」といとき「四四%」スポーツをしています。三六%と続いています。

つまり、テレビ、友だち、スポーツが「楽しいとき」のベスト・スリーとなっています。男女別にみますと、女子の場合「スポーツ」をしていてるときは、男性の四七%に比べて二五%と少なく、逆に「友だち」といときが四七%で、男子の四一%を占めています。そのほか、女子は「マンガの本を見ていとき」などが、男子より多くなっています。小学生と中学生の比較では、「友

だち」が、男子より多くなっています。小学生と中学生の比較では、「友

昭和54年5月15日

子供の日



五月五日は、子供の日。そして国民の祝日。
「男の子のお節句だけお休みなんで、するいな。ひな祭り」と子供の日と両方祝ってもらえるんだもんね」と男の子。
かつては、端午の節句と呼ばれヨモギ、シヨウブなどを家の前



山市で記念式典、また記念野営大会が田島町で行われる。わが町でも毎年夏休みには、県北地区と合同して野営を行い、自然に親しみながら仲間と交歓している。
「ある親ごさんは、息子がボーイスカウトに入ってから自分のことは自分でやるようになった。それからご飯を炊き、カレーライスもつくってくれる」と喜ばれました。
ボーイスカウトでは、学校では学びきれないいろいろな社会生活

を学ぶことができる。団体生活とおして、規律や自立心、他人への思いやり……等々。
また、ボーイスカウトでは日々善行を重く取り上げている。子どもは善いことも悪いこともすくなく吸収する。善行を、はじめは意識して行ううち次第に習慣づけ、意識しないで行えるまでに進められたら……」
曳地さんは、団委員長といういかめしい名とはほど遠い、実に温

厚な人柄で、何の気負いもなく、団委員長としての役目を果たしている。団内の統一と活動のほか、他団との接渉、会議や大会がない状態だが、いろいろな人と接触は大切」と積極的に参加している。
結成時の少年も今はもう立派な社会人。「いたずらばかりしていた子が背広なんか着てたずねてくれます。やはりうれしいですね」と目を細める。
曳地さんは国見町の任人となつて二十八年。復員後、海軍で学んだ技術から鉄工所を始め、持ち前の誠意と努力で現在を築いた。今では長男の一芳さんが跡を継いでおり、とみ子夫人ともども地域のために尽くしている。しかも、四人の子を里子としてひきとつてわが子同様に育て上げており、その大きな愛情をうかがい知ることができる。
明治四十一年生まれ

に飾つての魔除けの行事だったといわれます。
最近では、家の中にしょうき(鍾馗)や金時の人形や、かぶとを飾り、外にはコイのぼりを立てシヨウブ湯に入り、かしわ餅やちまちまを食べて、子供の成長を祝うのが一般的です。

だちといるとき」は小学生に多く「音楽や趣味を楽しんでいるときは中学生に多いが目立ちます。

「将来の暮らし方」

「趣味にあつた生活」を

子供たちは、大人になつたらどんな暮らしをしたいと思つているのでしょうか。
男女とも「趣味にあつた暮らしをしたい」が最も多く、三割を占めています。

「金持ちでなくても清く正しく暮らしたい」 二二%
次いで、

わたしのしかり方

手塚 治虫 (漫画家)



わたしは、小学生のころからマンガばかり読んでいた。当然、勉強の方はお留守になる。元はとき強の父が買ってきてくれたマンガ本がきっかけでした。父も、よもやわたしがそこまで深入りするとは思つてもみなかったのです。
父の怒りが爆発した。「マン

「社会のためになるようなことをし暮らしたい」 二〇%
などとなつており、「金持ちになりたい」(七%)、「有名になりたい」(五%)は、ぐつと少なくなつています。

男女別では、「いい人と結婚して楽しく暮らしたい」が男子五%なのに対し、女子はその四倍近い一八%と、大きながいを見せています。

逆に「金持ちになりたい」では、女子が四%ですが、男子は一〇%と多くなつています。

「逆」に「金持ちになりたい」では、女子が四%ですが、男子は一〇%と多くなつています。

「逆」に「金持ちになりたい」では、女子が四%ですが、男子は一〇%と多くなつています。

わたしはいま、三児の父として決して頭ごなしにしかることはしません。まず、子供のいい分を聞いてやる。その上で、よくないところがあればしる。親と子ども一人の人間と人間の間係として考えなくては。
しかられた子供が、向上心を持つるように――これが、わたしのしかり方です。



国見町公民館  
電話 (公)2676  
(南)4156

### いつせいに開講した公民館の学級

#### 明治学級

委員長 藤田勝術  
副委員長 佐藤新一  
四月二十七日、公民館主催の学級で最も出席率が高く、三四一名の在籍者を誇る明治学級が開校しました。あいにくの雨にもかかわらず



明治学級開校式

らず熱心な学級生が多数出席、開校式と交通安全大学証の交付式が行われました。

午後からは、沼崎忠蔵先生をお迎えして「失われゆく日本人の心」と題したお話を聞き、そのあと全員で記念撮影、今年もみんな元気に楽しく勉強しましょうと誓いました。



壮年学級開校式

#### 壮年学級

4月の利用者  
センター 2,050人  
体育 9,269人

委員長 斎藤正美  
副委員長 佐藤新一

二年目を迎えた壮年学級は、四月二十六日に開校しました。壮年学級は、町内に住む大正から昭和ヒトケタの男子を対象とし、年間を通じて講義や実習を行い、学習の場を広げていきます。今まさに人生の円熟期であり、社会でも家庭でも責任のある地位の方々が、より豊かに生きようと意欲をもつて参加しています。

#### 中央婦人学級

委員長 亀岡ツツヤ  
副委員長 佐藤玲子  
斎藤久子

中央婦人学級は、家庭の中心な役割を担う婦人が、公民館を中心に講義や料理、社会見学などを行い豊かな教養と知識を身につけようというもので、四月二十六日に開校しました。今年の学級生は二十九歳から五十五歳までのお母さんたち五十六名です。

開校式のあと、元福人教授の田

#### 青年学級

委員長 佐久間正  
副委員長 横山聖子

町の勤労青年が気軽に学習する場として、今年も青年学級が四月

方「のお話に熱心に耳を傾けました。

十九日に開校しました。青年学級は毎週一回、講義や話し合い、野外活動を通し、自己の向上とお互いの親睦を深めようというもので二十九人が入校しました。学級の活動は、全員、学習部、広報部、スポ・レク部に分かれ、それぞれが役割を担いながら展開していきます。

### 国見町スポーツ行事一覧表

#### ◎大会の部

月	日	行 事 名	会 場
5月	20日	福島県民スポーツ大会町予選大会(社ソフト)	町民運動場
6月	10日	福島県民スポーツ大会町予選大会(家バレー)	町民体育館
6月	24日	福島県民スポーツ大会町予選大会(卓球)	町民体育館
7月	8日	福島県民スポーツ大会町予選大会(バトミン)	町民体育館
8月	24~26日	町民富士登山	富士山
9月	30日	国見町桑折町青少年健全育成剣道大会	国見町町民体育館
10月	10日	婦人高齢者運動会	公民館前広場
11月	4日	国見町町内一周駅伝競走大会	国見町町内一周
11月	18日	国見町桑折町マラソン大会	桑折町
3月	9日	国見町公民館長杯バレーボール大会	町民、県中体育館

#### ◎教室、講習会の部

6月	3日	レクリエーション指導者講習会	体育館
8月	1~3日	仲間つくり野外活動	磐梯青年の家
9月	6、13日	婦人スポーツ教室	体育館
10月	6、13日	青少年トランポリン運動	体育館
11月	11日	バトミントン教室	体育館
1月	20日	スキー指導者講習会	山形県米沢
1月	17日	スキー教室	山形県天元台

# 壮年学級に学んで思うこと

藤田字太子堂 斎藤正美



早いもので、壮年学級が開設されて二年目である。われわれの年代は、学習という問題に対して一番むずかしい世代といわれているこのむずかしい学級に取り組んだ初代学級委員長の後藤清さんと公民館のお骨折は、並たいていのことではなかったと思う。おかげ様で、われわれは楽しい思い出がいっぱいあった。

本学級のメインイベントである一泊二日の研修旅行には残念ながら都合で参加できなかったが、八月末の暑い夏の日の午後、ニューモラルの話聞いたあと、藤田小学校の杉崎先生に習って男だけで作った大皿盛の手料理で飲んだビールのおかげで、学級に入って出来た各方向の多くの新しい友達と和気あいあいの新しい語らい。そしてわれわれの年代に合った「壮年期の健康管理について」と題して公立藤田総合病院院長の本宿先生のお話。「こんな面白い話を学級

のみんなに聞かせたかったな」と誰かがふともらした。

そのあと体育館で行われた体力測定では、全員が実際の年齢より数年若く評価され、お互いに童心に返って喜びあつたりもした。

また、わが町の歴史を学び、県の行政、町の行政を聞くなど、ラジオ・テレビでは聞くことのできない身近な問題の勉強も壮年学級ならではのことである。

さて、今年度の学級は昨年の一・二倍、十二回となつて、質量ともさらに充実した感がある。なかでも特筆することは、年一回、婦人学級との合同授業があることである。

われわれの世代では男女共学などなかっただけに、この初体験には学級生九十五名全員出席という珍事？が起るかも知れない。

閉話休題。とにかく日常生活の中にもすれば、独善的に目前に義に陥りやすい「壮年学級」といいたわれわれは、「老年学級」という生涯教育の場を得て、これを生活の中に生かし「周囲からは批判のない」「自らは悔いのない」老後に備えなければならぬと思う。

(54年度壮年学級委員長)

さくらんぼ学級とは、公民館を中心とした若い夫婦の集まりです。

## 夫婦 なかよく

さくらんぼ学級生 その11



鈴木 耕治さん(二八)

恵子さん(二五)

川内字沖1

(家族) 祖父・両親、夫婦

(結婚したのは)

昭和五十三年師走、学生時代の先輩・後輩で、まさか結婚するとは思いませんでした。

とても親切でやさしく力持ち、そのうえ朝寝坊であわてん坊のどんな様。

それにひきかえ、おつちよこちよいで口数が多く、良いところはどこかと考えてしまつ奥さんです。が、元氣いっぱい農業にいそんでいます。

※来年中は赤ちゃんが歩いて来てくれるといなあ。

(こつこのじりさんよろしく)

## あつかし俳句会

昭和五十四年四月二十八日

- \* 藤田城土臺高し鯉幟 奥山 甲二
- \* 花脣の吹きたまりたる漆こたす 斎藤黄鶴樓
- \* 犬と子の戯れ合うて居る路地うら熊田 一陽
- \* 新緑にぐんぐんバスの進み行く 藤田 勝衛
- \* 甘茶しやく釈迦に掛けたる二度三度野村たかし
- \* 新緑の匂ふ厨に妻若し 佐久間山月
- \* 落椿あとふりかえり流れ行く 須田 泰山
- \* 句帳手に湖畔の春を惜しみけり 奥山 雨田
- \* 鈴の緒に新緑の風流れけり 小野寺萬水
- \* 葉桜や過ぎたる事にこたわらず 阿部 享司
- \* 蝶が飛ぶ如く逐追う幼な靴 阿部しげを
- \* 春の月カーテンあけて迎えけり 佐藤 國樞
- \* 連翹や女系家族の明るさよ 羽賀 えい
- \* 新緑の峠の茶屋は客盛り 熊田 昭子
- \* 朝の髪梳きつつ眺め春の庭 熊坂 きよ
- \* 入学児背に踊りゆくランドセル 赤間 はる子
- \* 春愁やうわさ話に尻ひれつき 蕪沢 秋子



▲まいどありー、お買得だよ



▲ウーン  
ボクも食べたいナ

## 農業祭



▲このザルは長持ちしそうかな

すばらしい五月晴にめくられた五月五日、観月台公園は恒例の農業祭でにぎわいました。カゴやザル、ネギやサトイモの種田、それに青果物や盆栽などの出店がびっしり並び、景気のいいかけ声に売れ行きも上々のようでした。

## カレンダー



- 5月 単月(さつき)
- 17日・社会の風紀と環境を浄化する運動(～30日)
- 18日・国際尊重デー
- 20日・全国植樹祭
- 21日・家庭労働旬間(～31日)
- 30日・消費者の日
- 6月 水無月(みなつき)
- 1日・気象記念日・電液の日・水道週間(～7日)
- 4日・歯の衛生週間(～10日)
- 5日・環境週間(～11日)
- 7日・計量記念日
- 10日・時の記念日

ビッグシャツ ビッグシャツとかグランドシャツとか呼ばれ、まるで男ものワイシャツを、丈、幅ともさらに大きくして、えりを外したようなシャツが、婦人服の売り場で目につきます。このビッグシャツ、着て楽なうえに、さまざまに着こなせるその機能性によってこの夏はくっと愛用者がふえそうです。たとえば、ボタンをとめてそのままワンピースとして着たり、ちょっとたくしてベルトをしめてブラウス風に着ることもできるし、ジーンズでも、スカートでもどんなものにも合わせられるのも魅力です。体型を気にするミセスでも、それをカバーしてとても若々しい感じになります。ベスト、ネクタイ、スカート、ベルトなどをあしらったり、スリムパンツと組み合わせるともうびつたりです。

通産省は、昭和五十四年商業統計調査および商業実態基本調査」を、六月一日現在で全国いっせいに実施します。

この調査は、「商業の国勢調査」といわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態および商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業、小売業および飲食店を営んでいるすべての商店を対象に行います。三年ごとに調査を行い、今回は十四回目です。

この調査の結果は、国や都道府県、市町村での商業、企業の育成、流通機構の近代化などを進めるうえで重要な基礎資料として利用されるほか、各商店などでの経営指針として役立つています。

調査は、都道府県知事から任命された調査員が、それぞれの商店を直接訪問し、調査票に記入していただいで回収するという方法で行います。



わが町では、一九九戸の商店があり、七人の調査員が調査に伺いますので、どうかご協力ください。なお、調査票は統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な申告をお願いします。

## 商業統計にご協力を！

6月1日全国いっせいに調査

## 心配ごと相談日

場所：役場宿直室

時間：9時～12時

こまつたことや心配ごとがあり  
ましたらお気軽にご相談下さい。  
秘密は絶対に守ります。

〔相談員〕

- 5月25日(金) 阿部 俊恒
- 大和田 与志江
- 6月5日(火) 佐野 市郎
- 斎藤 ちや子
- 6月15日(金) 佐藤 勝
- 佐藤 マサイ
- 6月25日(月) 大内 稔
- 朝内 ひで



# 春の叙勲

佐久間清さんに

## 勲六等単光旭日章



佐久間清さん(藤田字日渡四)は、昭和二十二年から二十四年間藤田町、国見町議会議員として、町勢進展に尽力されたこのたび、この地方自治功勞により叙勲の榮に輝きました。

戦後間もない昭和二十二年藤田町議会議員に初當選以来昭和四十六年までの議員在職中厚生常任委員長や町監査委員を歴任することにも国見町の誕生に携わり、その基礎固めと発展とに身を砕いておられたました。

新しく中学校の建設、藤田保育所の設置、母子寮誘致建設、町村合併など大きな、しかも広範囲な問題解決にあたられ、大きな実績を

残されました。また、現町営水道事業の前身たる簡易水道事業の着手にもあたる一方、医療機関の不足に対してはその誘致に奔走し現在の公立藤田病院の創設に尽力されました。このように、現在の町民生活には欠くことのできない種々の施設設置建設を率先して取り上げ地方自治振興に寄与されました。

鈴木與平さんに

## 勲七等青色桐葉章



鈴木與平さん(川内字内上18)

は、昭和三年から昭和四十二年まで三十八年間の長期にわたる消防活動の功績によりこのたびの叙勲となつたものです。

旧大枝村消防手を拝命以来、大枝村消防団副団長、国見町消防団

分団長の要職を歴任、この間、予防消防の観点から防火診断、防火査察、巡回防災指導を他に先がけ実施、住民への防火思想の普及徹底に尽力されました。このことは大枝地区に昭和三十五年から十五年間、無火災の実績となつて表わっています。

その他、消防施設の整備拡充について計画立案、その実現に努力した結果昭和35年には消防ポンプ自動車を始めとする諸々の近代装備をした消防団に生まれ変わっています。また、団員教養訓練を重要視した鈴木さんの意見と行動力によつて団に教養部が設置され現在の教養分団の基礎となつていました。

## 知事表彰を受賞

### 藤田地区納税組合

昭和五十四年度の知事表彰が去る五月四日県庁で行われ、藤田地区総合納税貯蓄組合(組合長吉田勝吉)が優良団体として、栄えある知事表彰を受けました。

知事表彰は、明るい社会づくり、地域の発展に尽くした人々や団体に対しての労をねぎらい、その功績をたたえるため毎年行つていますが、当組合は、納税準備金の積立てと、永年、納期内の完納の励行につとめ、それが認められたものです。

## カッブル誕生

氏名 部 番(前住所)

- 佐野 隆之 第七
- 関 美知子 飯野町
- 高橋 成一 山崎北
- 高橋 ひとみ 山崎北
- 曳地 邦一 宮前
- 大槻 妙子 桑折町
- 佐藤 忠明 貝田
- 穴戸 恭子 福島市
- 高橋 良一 宮町北
- 大波 幸子 福島市
- 佐藤 正一 泉田上
- 佐藤 まさ江 埼玉原
- 志村 謙一 高城
- 千葉 徳子 岩手県
- 佐藤 豊治 第十二
- 菊地恵美子 石母田原
- 吉田善次郎 石母田表
- 大竹 広子 梁川町
- 吉川 利男 山根
- 佐藤 弘子 宮町南
- 阿部 秀夫 貝田
- 阿部 貴美代 福島市
- 佐藤 正美 福島市
- 吉田 享子 福島市
- 吉田 善一 白河市
- 日下千鶴子 梁川町

## 善意の窓

○県北区消防ポンプ操法大会の選手団激励金として(4月25日、第五分団が出席)

- 光明寺 渋谷貞一さん 一万円
- 巽野步助さん 一万円
- 渋谷四市さん 一万円

踏切事故をなくしましょう  
鉄道妨害防止運動 (6月1日~6月20日)



感電事故に注意しましょう



・子供達の遊びは暖くなると屋外となります。なつたての危険な場所へ立入ったり、電柱や鉄塔へ近づいたりするもので十分注意して下さい。

東北電力

ゴミは区分して  
集取指定期日  
出しましょう

# お知らせ



## フアミリー音楽会

### 観覧申込み受付中

〔NHKピアノのおけいこ公開録画〕  
この六月に、NHK教育テレビ「ピアノのおけいこ」の公開録画が、県文化センターで行われますが、これを機会に、番組収録のほか講師の演奏などのアトラクションをまじえた楽しい音楽会が開催されます。入場は無料ですが、入場整理券をお渡ししますので、前もってハガキが電話で申し込んで下さい。

### 申し込み先

千九六〇 福島市北五老内町一  
の五、NHK福島放送局 なか  
よしファミリー音楽会係

### 開演日時

六月十七日(日)

### 会場

開場 午後二時三十分  
開演 午後三時四十分三十分  
県文化センター 小ホール  
ピアノのおけいこの講師

井上直幸  
収録した番組の放送日  
六月二十五日(日) 午後三時三十分  
七月一日(月) 七時(教育)

## 計量クイズに

### 応募しよう

六月七日は計量法が公布された記念日です。この記念日にあたり県では計量思想の普及の一環として「計量クイズ」を実施します。ふるってご応募ください。

### (問題)

- ①計量記念日は六月□日です。
- ②次の計量器には検定の有効期間が定められています。それぞれ計量器の有効期間を( )内の数字から選んで□内に入れてください。( )内にも同じ数字が入ります
- (1)ガスメーター □年
- (2)水道メーター □年
- (3)普通電力量計 □年
- (4)一般家庭で使われているもの( )
- (5)タクシーの料金メーター一年

### ③計量法ではいろいろなマークが決まっています。次のマークは何でしょうか。( )内から選んで番号をお答えください。



### ①検定証印

### ②家庭用計量器

(営業用には使えません)

### ③特殊容器

(丸正びんマークともいう)

### ④定期検査合格マーク

官製はがきを書いて次のところに送ってください。正解者多数の場合抽選により賞品を差上げます。

計量クイズ おとこ

問一〇月〇日 ○おなまえ

問二□年 ○おとしと 年齢

問三( )□□□□□

### (あて先)

千九六〇福島市杉妻町二一六

県庁内郵便局私書箱七号  
福島県計量検定所

### (賞品)

- 一等ヘルスメーター 五名
  - 二等キッチンスケール 十名
  - 三等体温計 十五名
- (発表)  
七月上旬、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。



## 自動車税を忘れずに

五月三十一日は自動車税の納期限です。忘れずに納期内に納めましょう。

なお、今年度から自動車税の率が家用車を中心に、約一〇%ほど引き上げられました。

## おめでとうございませう

- 四月甲に届けられた方(敬称略)
- (父の氏名) (子の名) (部落)
- |       |     |      |
|-------|-----|------|
| 本田 幸吉 | 克敏  | 耕谷   |
| 吉田 和博 | 美和子 | 第四   |
| 古溝 忠一 | 孝一  | 前田   |
| 大友 文一 | 浩子  | 大坂   |
| 八島 信夫 | 和浩  | 滝山   |
| 斎藤 正勝 | 鉄也  | 徳江北  |
| 八島 英雄 | 麻美  | 滝山   |
| 佐藤 一郎 | 康成  | 源赤東  |
| 寺島 重男 | 和行  | 本町   |
| 倉田 真一 | 涉洋  | 宮町南  |
| 八巻 匡友 | 洋   | 山崎小館 |
| 国井 好之 | 雅史  | 大町南  |
| 鈴木 政明 | 陽介  | 宮前   |
| 渋谷 博雄 | 真紀子 | 第十二  |
| 桜沢 宏市 | 孝志  | 並柳   |
| 佐藤 政則 | 幸一  | 石母田北 |
| 八巻 慶一 | 徳江  | 北    |
| 佐藤 英雄 | 未樹  | 本町   |

## おくやみ申しあげます

四月甲に届けられた方(敬称略)

(氏名)	(年齢)	(部落)
村上 栄	81	第九
野田由太郎	86	第十一
吾妻 庄吉	78	第三

## 編集日記

統一地方選も終り、町議会も新しい陣容で四年間のスタートをきった。町議会は三月、六月、十二月の定例会をはじめ、何回かの臨時会が行われ、その都度、重要事項を決定している。そこでぜひみなさんに議会の傍聴をお勧めしたい。議会事務局に申し込むだけでよいので、この目で町議会の進行を確かめてほしいと思う。

〇風薫る五月某日の昼休み、すばらしいお天気につられてあつかし山へ。山頂はつつじの花がちょうど満開、山々は一斉に若葉がもえ、水の入った水田が遠くにキラキラ輝いている。町議会も、たまには町全体が見渡せようとする場所で開催を聞いたらどうだろうか。そうして町の将来を語り合ったら、自とすばらしい構想が生まれると思うのだが……。

## 今月の納税

- 固定資産税
- 軽自動車税
- 西根堰土地改良区費
- (伊達西部土地改良区費)